

一 般 質 問 通 告 書

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

2018年8月22日
東村山市議会議長 あて

議席番号 5番
質 問 者 朝 木 直 子

1. 「憩いの家」運営業務委託問題について

3月議会における予算特別委員会および6月議会一般質問で明らかとなった、「憩いの家」運営委託費問題については、8月17日に全員協議会において、市長から説明があったが、真相究明・再発防止の観点からは十分なものではなかった。

(1) 全員協議会で配布された資料によると、「憩いの家」の運営委託業務の内容が履行されていなかった以下7項目のうち、以下何う。

- ① 管理運営月報について。内容を詳細に伺う。また、H29年度のみ提出されたのはどのような事情によるものか。
- ② 管理運営月報とはどのような内容のものか。H29年度に提出された「会計年度終了後の事業報告書」との関係性を伺う。
- ③ 防火管理者の設置、避難訓練の実施について。5年も発覚しなかった理由。法に基づく重要事項という認識はなかったのか。
- ④ 防火管理者の設置および防火計画の作成は消防法で定められているが、法的義務（責任）は誰にあるか。
- ⑤ これまで個人情報保護のためのマニュアル作成がされていなかったということだが、「憩いの家」はかなりの高齢者の個人情報扱われる。どのような管理がされていたのか。現在はマニュアル化されているか。

(2) 配布された資料に記載されている「原因」について

- ① 民間委託化に伴う仕様書見直しの際、内容についてされ画、どのように協議し決定したのか。「報告書の様式を定めていなかった」原因は何か。
- ② 入札により落札した受託者が、仕様書の業務の確認を怠るという事自体、常識的にあり得るか。これで説明になっていると考えるか。受託者に対して行ったヒアリングについて、詳細を伺う。

③ 「市においては、担当職員の異動や退職により、仕様書の見直しの経過等について、十分に認識されなくなった。」との記載があるが、意味不明。説明願いたい。

(3) 検査調書について、6月議会の総務部長の答弁をふまえて伺う

- ① 検査調書作成までの流れを伺う。
- ② 委託料支払いとの関係を伺う。

(4) 受託事業者大成への対応について

- ① 大成に対するペナルティはあるのか。あれば内容を伺う。
- ② 他に大成に委託している事業を伺う。
- ③ 今回、大成側から市に対してはどのような対応があったのか伺う。

(5) 資料に記載の「原因」と「再発防止策」は対応していないように思われるが、どのように関係しているのか伺う。そもそも「原因」が原因と言える内容になっていないのではないか。

(6) 市長は、自分の責任をどのように自覚し、また市民に対しての説明と謝罪をどのように行うのか伺う。

以上について、総括的に伺う。

2. 当市の職員の倫理規程について

(1) 当市に倫理規程はあるか。

(2) 公務員の倫理規程で、利害関係者との間で禁止されている行為を伺う。

(2) この場合の「利害関係者」の定義を伺う。

(2) H24年度～H30年度「憩いの家」の運營業務委託に係る管理職職員は誰か、伺う。

以上について総括的に伺う。

3. 市内小学校における諸問題と当市教育委員会について

(1) 小学校で教師による体罰や暴力行為等が発生した場合の対応について伺う。

- ① 教師による児童への以下の行為につき、当市教育委員会の基準ではどういう認識か
 - ・ 胸ぐらを掴む
 - ・ 胸ぐらをつかんで突き飛ばす
 - ・ 罰として、給食開始後や、「帰りの会」が終わっても廊下に立たせる
 - ・ 授業中にトイレに行かせない
 - ・ 罰として、教師と背中合わせで教室の前の壁に机をつけて、給食を食べさせる
 - ・ 教師が児童に対し、「ふざけんじゃねえ」「ボケ」「アホ」「おまえ馬鹿か」「おまえの頭大丈夫か」などの言葉を浴びせる
- ② 教師の児童に対する暴力行為が発覚した場合、市教委として、教師、児童および保護者に対し、どのような対応をするか。
- ③ 都教委への報告までの流れを伺う。内容の正確さはどのように担保されるか。
- ④ 保護者との信頼関係回復をどのように考えるか。
- ⑤ 教師の資質等、誰がどのように判断し、また、学校内での配置について、適正な措置がとられるようなシステムがあるか。

(2) 不登校児童への対応について

- ① 不登校となった原因が学校側にあると認識されている割合および内容を伺う。
- ② 不登校児童を抱える家庭へのケアについて、市教委および学校はどのように捉えているか。
- ③ 不登校児童のうち、発達障がいをもつ児童の割合を伺う。
- ④ 発達障がいをもつ個々の児童への認識と理解は、どのように共有されているのか伺う。

以上について、総括的に伺う。